

報道機関 各位

『鑑賞無料』プラネタリウム特別番組

東日本大震災の被災地、宮城県仙台市天文台制作 「星よりも、遠くへ」投映

スペース LABO（北九州市科学館）では、東日本大震災の被災地、宮城県仙台市天文台制作のプラネタリウム番組「星よりも、遠くへ」の投映を行います。

市民をはじめ、多くの皆様へお知らせ頂きますとともに、ご取材頂きますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 番組内容

「星よりも、遠くへ」（制作：仙台市天文台）

2011年3月11日 14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。

こんな星空を今まで見たことがない・・・

予想だにしない苦難とともに被災者たちが見上げたのは、
星空という名の「宇宙」だった一。

※講演や「今夜の星空解説」は行いません。

2 日時 3月10日（日）18：30～19：15

3 会場 スペースLABO 3階プラネタリウム
（北九州市八幡東区東田4丁目1番1号）

4 料金・定員

無料（事前申込220名、当日先着20名）

5 申込方法

館ホームページより電子申請にて申込

<https://www.kitakyushuspacelabo.jp/events/1449/>



予約はこちらから

6 取材申込

プラネタリウム内のスペースには限りがありますので、取材にお越しいただける場合は、下記問い合わせ先へご連絡ください。

（番組投映中の撮影はできません。あらかじめご了承ください。）

【問合せ先】

スペースLABO（北九州市科学館）

担当：小林、岡本、柳井

TEL：093-671-4566

Email：kod-kagakukan-fukyu@city.kitakyushu.lg.jp